

人は、
「礼儀」という形を
大切にすることが、
心を通わせ合ひ。

礼儀は、
真心の表れた。
あなたは、
相手への真心を
礼儀で伝えていますか。

動作
相手の話を最後まで聞く
食事のマナーを守る
順番を守る
相手の目を見てあいさつをする

言葉づかい
電話の受け答え
大人の人への話し方

「おはようございます」
「行ってきます」
「こんにちは」
「さようなら」

あいさつ

幼少期は、親の言動、口癖が子どもに大きく影響するそうです。子どもの中では、できるだけ言葉づかいを意識しましょう。

高知の道徳

1 **時と場に応じた言葉づかいや態度**

II 他人のかかわり

礼儀は、心と心を通い合わせる「かけはし」です。

42

区長さんはじめ民生委員の方々には、毎月20日に「交通指導」や「あいさつ運動」などをしていただき、登下校の見守りや健全育成の活動に日頃から関わっていただいています。あいさつの様子や道路の通行の様子も日常的に話してくださり、地域での様子が分かり助かっています。最近では地区清掃の参加率やあいさつがよくなっているとお聞きしています。

ドライバーの方からお褒めの言葉

最近、いろいろな人から南小の子どもは横断歩道での「あいさつがえいね」と、言ってもらっています。特に、国道56号線沿いのボタン式信号の所が多いようですが、街中の横断歩道でも渡り終わった後、深々とお礼をして「ありがとう」の気持ちを表す子どももいるようです。子ども達のこのような行為は、ドライバーの方のイライラ気分を解消する効果もあるように聞きますので、きっと安全運転の呼び掛けに繋がっていると思います。

7/4日の児童朝会で、子ども達に「今年になって、横断歩道などであいさつをしたことのある人、・・・」と聞くと、ほとんどの子どもの手が挙がりびっくりしました。運転手さんに「ありがとうの気持ち」を伝えている児童が着実に増えています。

この前も来校者の方から「南小卒業の中学生か高校生ぐらいの生徒が、横断歩道を渡り終えた後、お礼をしていた。思春期の青年が・・・小学生で学んだことを続ける姿に感動した。」と聞きました。本当に嬉しいことですね。